光化学スモッグ 5月1日～9月30日

緊急時即応体制に

市では、今年も五月一日から九月三十日までの期間、市民の皆さんを光化学スモッグによる健康被害から守るため、避難、連絡など緊急時に即応できる体制に入ります。

緊急時は、注意報 警報などを発令

光化学スモッグは、工場、事業所、そして自動車から排出されるちっ素酸化物、炭化水素などの化学物質が太陽光線の作用を受けて生ずる現象です。

その際オキシダントを発生させ、汚染物質が複雑に影響し合って人体の目や呼吸器などに対する刺激、植物の被害などを起こします。

健康被害は、軽症の場合、目の充血、鼻やのどの痛みなど、重症の場合、はきけ、呼吸困難、めまい、失神などの症状が認められています。

このオキシダントの測定は大山町、新生公園、東消防署、松浜中学校、堀之内、金鉢山児童公園、木戸・石山中学校、出来島No2、一日市一の各測定局で実施しています。

ここで測定したデータは、テレメーターシステムにより、東総合庁舎にある公害監視センターに一時間ごとに送られます。

それをもとに県知事は、予報（注意報等の発令が予想されるとき）、注意報（オキシダント濃度の一時間値が〇・一二PPMを超え、さらに継続すると認められるとき）、警報（同〇・二四PPM）、重大警報（同〇・四PPM）などを発令します。

光化学スモッグ緊急時が発生した場合、市では、幼稚園、保育園、小・中・高等学校、老人無料休憩所などの老人福祉施設、屋外体育施設－などへ通報します。また、市民に対しても、市役所前の電光表示盤に表示するとともに、関係地区事務所、連絡所、広報車による広報、各報道機関を通じて知らせます。屋外にいる市民の皆さんは早めに屋内へ避難してください。

さらに、市内の協力工場に対しても操業を削減するよう要請し、ドライバーに対しては発令地域内を通らないよう、協力を求めることにしています。

「ことばの相談室」五月から相談窓口を拡充

「ことばの相談室」をご存じですか。

未就学児の「ことば」の相談指導機関として、万代シティの上手（加賀田組裏）、市社会福祉センタービル三階に産ぶ声をあげてから三年たちました。この三年間に相談に来られたお子さんは、三百六十二人にもなります。

この実績をもとにして、五月からは、「ことば」の問題だけでなく、いろいろな問題のあるお子さんについても、相談窓口をひろげることにしました。

年齢や状態に応じた、キメ細かな指導を行います。

お子さんに次のような問題があるときは、どうぞ、お気軽にご相談ください。

▼発育の遅れがあるようだ▼友達と遊べない▼保育園や幼稚園に行きたがらない▼保育園や幼稚園での集団行動がとれない▼おかしなくせや奇声を出すことが多い▼からだに障害があるらしいが、どこに相談に行ったらよいかわからない

特に、三歳未満の小さいお子さんの場合

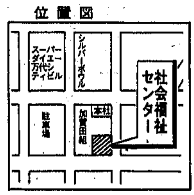
▼あやされても笑わない▼めったに泣かない▼指さしをしない▼視線が合わない▼ことばによる指示に従わない

相談の申し込みは、次のとおりです。

市社会福祉センター三階「ことばの相談室」（八千代一－五－十四、☎43－四三六九）へ。なお、郵便で申し込むときは、次のことをご記入ください。

①子供の氏名、生年月日②保護者の住所、氏名、連絡先電話番号③相談したいこと

位置図



信濃川左岸道路 800mの間一方通行に

—交通規制実施中—

信濃川左岸の市道が改良されたことにより、四月十五日から図のように交通規制が実施されています。ドライバーの方はご注意ください。

〈交通規制内容〉

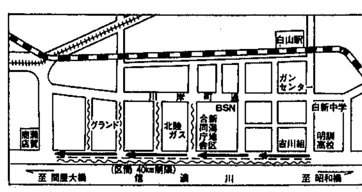
①左岸道路八百㍍の間、関屋大橋方向へ一方通行

②同区間、四十㌔制限、駐車禁止、大型貨物自動車通行止め

③左岸道路の大型貨物自動車通行止めに伴い、川岸町通と左岸道路を結ぶ四市道も大型貨物自動車通行止め

凡例

↓	一方通行
┆	駐車禁止
～	大型通行止め



カイコだけが絹を吐く

～あすの人間像～

扇谷 正造

どこの国でも、その国特有の理想の人間像というものを持っている。どの辺を腰ダメにして、これからの子供たちを教育するか、ということである。それは、その国の教科書から、大体を類推することができる。

教科書は、その国の理想の国民像を頭においてつくられている。それは、大雑把にいうと、つぎのように思われる。

アメリカ＝よき市民、よき国民、世界のリーダー。これが基本である。ベトナム戦以後、さまざまな反省が行われているが基調には変わりはないようで、レーガン大統領の出現は、失われたアメリカのリーダーシップの回復－その待望ということであろう。新政権は、たぶん、その方向に努力するのではあるまいか。

ソ連＝レーニン主義によって武装された科学者技術者ということのようである。

核の保有量については、アメリカに追いつき、追い越せで、このごろは、ソ連の方が、上廻っているといわれるが、国民生活全体の水準は、まだまだアメリカに劣っている。その辺のカバーということであろう。

ヨーロッパ＝単一なるヨーロッパ人ということである。経済的にEC諸国は一つになったが、さて心理的、文化的にはまだまだであろう。西ドイツの国語教科書は、かつて「私は一人のドイツ人である」という一行からはじまったが、今は「私は、一人のヨーロッパ人である」ということにかえられたということは、そのあらわれである。「北はボンから南はローマまで」－これである。ユーロ・コミズムという新しい共産主義の姿も、この角度から考えられるべきであろう。

開発途上国＝経済再建とナショナリズム。

－さて、このように見渡した時、日本は、いったい、どのような理想的国民像を頭に描いているだろうか。

ひと口にいえば、いささかバラバラであるという以外はない。強いていえばコスモポリタン（国際人）ということか。しかし、それでいいものか？そこで、私の三つの提案ということになる。その三つとは何か。

【扇谷先生の略歴】
評論家
東京都国分寺市光町二－三－十四
大正二年宮城県生まれ
昭和十年東大・文・国史科卒、昭和十年朝日新聞入社
「週刊朝日」編集長、学芸部長、論説委員を経て、昭和四十三年退社
昭和二十八年第一回菊地寛賞受賞
著書「カイコだけが絹を吐く」「人間こそ宝庫」「経験こそわが師」「自分の頭に責任をもて」「諸君の名刺で仕事をするな」「現代ビジネス金言集」「聞き上手・話し上手」「運鈍根」ほか

くらしのレポーターが決定

～主婦百人に委嘱状～

消費生活に関する意見、要望を聞いたり、情報を提供していただく、五十六年度の「くらしのレポーター」百人が決まり、四日、委嘱状が手渡されました（写真）。

今回決まったくらしのレポーターは、消費生活の改善向上に熱意をもつ主婦の方ばかり。四月から一年間、不当商行為等に対する情報連絡や生活関連物資等の価格調査、商品の試買調査等の仕事をして頂きます。

なお、お近くのくらしのレポーターの住所、氏名をお知りになりたい方は、市消費生活センター（☎28－八一〇〇）へお問い合わせください。

3歳児検診

対象 52年11月生まれ
受付時間 午後1時～2時
持参品 母子手帳

〈東保健所会場〉

月日	対象校区
5・12	竹尾、木戸、牡丹山、大形、曽野木、東曽野木、笹口
5・26	山の下、桃山、東山の下、下山、万代、南万代、長嶺、沼垂、酒屋、割野

〈石山地区保健センター会場〉

月日	対象校区
5・1	中野山、東中野山、南中野山、山潟、丸山、大渕、大形（岡山地区のみ）

〈鳥屋野地区保健センター会場〉

月日	対象校区
5・29	上所、上山、女池、鳥屋野

〈西保健所会場〉

月日	対象校区
5・14	小針、浜浦、白山、鏡渕、大畑、豊照、湊
5・21	青山、有明台、関屋、礎、新潟、入舟、栄、東青山

〈西地区保健センター会場〉

月日	対象校区
5・7	内野、木山、笠木、小瀬、赤塚、西内野

〈坂井輪地区保健センター会場〉

月日	対象校区
5・1	坂井東、坂井輪、新通、五十嵐、真砂

結核・循環器健康診断日程の変更

4月19日付市報で紹介しました結核・循環器健康診断の〈西保健所管内〉会場が一部次のように変更になりました。

	変更前		⇒	変更後	
	5月20日	宝亀院		5月20日	湊小学校
	10月5日	礎小学校		10月5日	※木揚場教会
	10月6日	※木揚場教会		10月6日	礎小学校

1歳半児検診

対象 54年10月生まれ（北地区会場は11月生まれも含む）
受付時間 午後1時～2時
持参品 母子手帳

〈東保健所会場〉

月日	対象校区
5・14	山の下、桃山、東山の下、下山
5・21	万代、南万代、長嶺、沼垂、竹尾、木戸、牡丹山
5・28	大形、曽野木、東曽野木、酒屋、割野、笹口

※5月14日は手話奉仕員が派遣されていますので校区にかかわらずおいでください。

〈北地区保健センター会場〉（54年11月生まれも含む）

月日	対象校区
5・6	松浜、濁川、南浜、太夫浜、太郎代

〈石山地区保健センター会場〉

月日	対象校区
5・19	中野山、東中野山、南中野山、山潟、丸山、大渕、大形（岡山地区のみ）

〈鳥屋野地区保健センター会場〉

月日	対象校区
5・7	上所、上山、女池、鳥屋野

〈西保健所会場〉

月日	対象校区
5・8	小針、浜浦、白山、鏡渕、大畑、豊照、湊
5・22	青山、有明台、関屋、礎、新潟、入舟、栄、東青山

〈西地区保健センター会場〉

月日	対象校区
5・19	内野、木山、笠木、小瀬、赤塚、西内野

〈坂井輪地区保健センター会場〉

月日	対象校区
5・12	坂井輪、新通、五十嵐、真砂、坂井東

妊婦相談

持参品 妊娠届出書、健康保険証、印かん、本人名儀の銀行の預金通帳（国保加入者は不要）

〈東保健所会場〉
日時 5月11・18・25日午後1時～2時半

〈北地区保健センター会場〉
日時 5月19日午後1時～2時

〈石山地区保健センター会場〉
日時 5月27日午後1時～2時

〈鳥屋野地区保健センター会場〉
日時 5月13日午後1時～2時

〈西保健所会場〉
日時 5月6・20・27日午後1時～2時半

〈西地区保健センター会場〉
日時 5月15日午後1時～2時

〈坂井輪地区保健センター会場〉
日時 5月13日午後1時～2時

成人病食事相談

日時 4月28日午前9時～11時
会場 西保健所
申し込み 電話で西保健所（☎66―5171）へ

保健婦による健康相談

月日	対象校区	会場	時間
5・1	松浜・南浜・濁川	北地区保健センター	午前10時～正午 午後1時～3時

安産教室

内容 映画「妊産婦体操」、お産のリハーサル、家族計画など
持参品 母子手帳、体操のできる服装、筆記用具

会場	東保健所	鳥屋野地区保健センター	西保健所
日時	5月6日午前9時半～11時半	5月26日午後1時半～3時半	5月12日午前9時～
対象	56年8・9月分娩予定の初産婦		56年9・10月分娩予定の妊婦
定員	先着30人	先着30人	先着20人
申し込み	☎41―4111	☎85―2373	☎66―5171
その他	2回で1コース、2回目は来所時に予約		3回で1コース 2、3回目は来所時に予約

※西保会場の3回目は夜間実施予定、原則として夫婦同伴

ママへの準備教室

内容 赤ちゃんの衣類の選び方、オムツの作り方、おふろの入れ方（実習）
対象 56年9・10月分娩予定の初産婦
持参品 母子手帳、エプロン、タオル

〈東保健所会場〉
日時 5月8・29日午後1時半～3時半
定員 各20人
申し込み いずれか都合のよい日を選び東保健所（☎41―4111）へ

〈石山地区保健センター会場〉
日時 5月6日午後1時半～3時半
定員 15人
申し込み 電話で石山地区保健センター（☎86―4450）へ